

"人の営み"の本質を見つめ、新しい知を探求する

人文学プログラムの特色

1 己を知る

内なる伝統を踏まえ、人間及び文化を根源的・全体的に捉える中で己を知り、周りに影響されることなく、自分の内面にあるものと向き合える人間性を育みます。その上で、古今東西の人間及び文化を追求め、文化の継承と共存に貢献でき、人間的に成長することを目指します。

2 豊かな国際性

世界各国の大学と結んでいる大学間協定、部局間協定により、毎年多くの留学生を受け入れ、多くの学生を派遣しています。留学すればもちろんのこと、日本にいても、豊かな国際性に触れることができます。

3 多彩な研究分野

哲学・史学・文学・言語学など、18の研究分野を擁するプログラムです。人文学プログラムには、あなたの究めたいものがきっとあり、ここから道が拓けます。分野によらず、高度専門職業人に必要な基礎学力、研究推進能力を身に付けます。

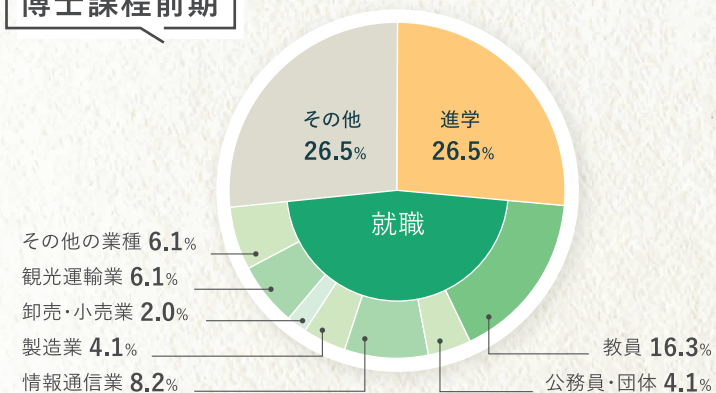


※2025年度分野名変更予定

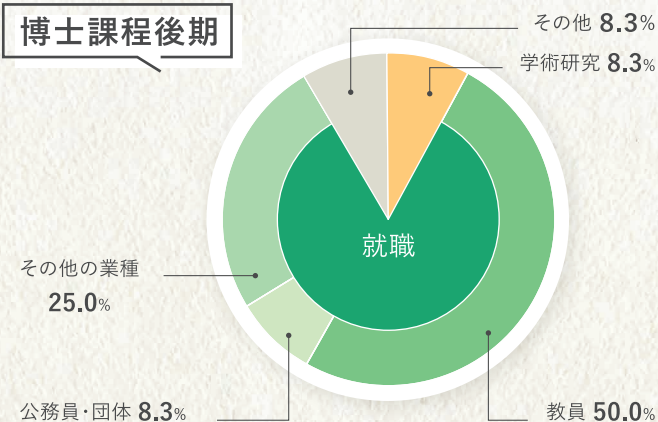
就職・進学

※令和5年度修了生

博士課程前期



博士課程後期



修了生の声

人事院事務総局 勤務

博士課程前期言語学分野
2022年3月修了

赤星 宏樹 さん

言語学専攻としての研究の傍ら、フランスで2年間日本語講師をしました。日本語学科の学生たちと関わるうちに日本の魅力に気づき、今は、霞ヶ関で国を支えています。学問の扉は、色んな世界へ繋がっていますね。



駒澤大学 所属

博士課程後期インド哲学分野
2024年3月修了

矢ノ下 智也 さん

私は昨年度、人文学プログラムで博士号を取得し、現在は学振PD研究員として駒澤大学でチベット仏教を研究しています。確固たる経済的支援のもと、好きなだけ研究に没頭できる充実した日々を送っています。研究者の道は厳しくも美しく、実に刺激に満ち溢れています。皆さんも自分の「好き」を徹底的に極めてみませんか。

